

令和 3 年度 新規採択時評価の実施状況

(砂防課)

事業名	箇所・地区名等	所在市町	事業費 (百万円)	費用対効果	備考
事業間連携砂防等 事業(火山)	半経寺沢	伊豆市	300	31.1	
事業間連携砂防等 事業(火山)	品鉢川	伊豆市	250	54.9	
通常砂防	原南沢	藤枝市	125	9.3	
通常砂防	手水ヶ谷沢	島田市	300	7.3	
通常砂防	俵沢上沢	静岡市	148	11.7	
通常砂防	坊主淵川	掛川市	147	36.2	
通常砂防	黒石南沢	周智郡森 町	150	8.2	
通常砂防	小坂沢川	浜松市	160	4.9	
火山砂防	玉沢	三島市	300	10.6	
火山砂防	稻荷沢	富士市	150	9.6	
事業間連携砂防等 事業(急傾斜)	獅子浜南洞	沼津市	90	17.3	
事業間連携砂防等 事業(急傾斜)	水川西	榛原郡川 根本町	250	2.3	
急傾斜地崩壊対策	向山 No. 2	賀茂郡西 伊豆町	500	3.4	
急傾斜地崩壊対策	新田 No. 2	伊豆市	120	3.3	
急傾斜地崩壊対策	羽鮒南田	富士宮市	250	1.6	
急傾斜地崩壊対策	牛ヶ谷 B	藤枝市	301	2.1	
急傾斜地崩壊対策	抜里山海戸	島田市	250	2.5	
急傾斜地崩壊対策	小立野 No. 3	伊豆市	200	11.6	

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	半経寺沢事業間連携砂防等（火山）事業		
河川・路線・施設名等	半経寺沢	所在市町	伊豆市
事業費	300 百万円	事業期間	R 2 ~ R 6

事業概要、目的

半経寺沢は、保全対象として人家 61 戸、県道修善寺戸田線（第 2 次緊急輸送路）等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。

費用対効果(B/C)	31.07	総費用	307	総便益	9,540	基準年	R 2
------------	-------	-----	-----	-----	-------	-----	-----

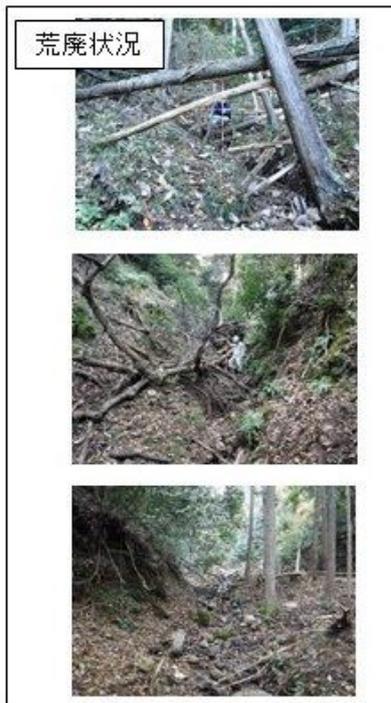
費用対効果分析の手法

「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。

評価指標、項目

- <災害発生時の影響> 人家、県道（第 2 次緊急輸送路）等に被害を及ぼす恐れがある。
- <過去の災害履歴> なし
- <災害発生の危険度> 溪流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。

事業概要図



保全対象



令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	品鉢川事業間連携砂防等（火山）事業		
河川・路線・施設名等	品鉢川	所在市町	伊豆市
事業費	250 百万円	事業期間	R 2 ~ R 6
事業概要、目的 品鉢川は、保全対象として人家 179 戸及び県道沼津土肥線（第 2 次緊急輸送路）を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。			
費用対効果(B/C)	54.89	総費用	247
		総便益	13,557
		基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。			
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家、県道（第 2 次緊急輸送路）等に被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。			
事業概要図			
 <p>位置図</p> <p>火山砂防地域</p> <p>富士山 箱根山 大室山</p> <p>品鉢川火山砂防事業</p>	 <p>流域概要</p> <p>土石流危険渓流 (A=0.041Km²)</p> <p>(主)沼津土肥線</p> <p>警戒区域指定日 H27.3.31</p> <p>保全人家179戸 集会場1棟 消防団詰所1棟</p>		
 <p>荒廃状況</p>	 <p>保全対象</p> <p>人家</p> <p>県道沼津土肥線</p>		

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	原南沢防災・安全交付金（通常砂防）事業		
河川・路線・施設名等	原南沢	所在市町	藤枝市
事業費	125 百万円	事業期間	R 2 ~ R 6

事業概要、目的

原南沢は、保全対象として藤枝市立藤枝中央小学校、児童クラブ（要配慮者利用施設）、市道等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。

費用対効果 (B/C)	9.34	総費用	127	総便益	1,186	基準年	R 2
-------------	------	-----	-----	-----	-------	-----	-----

費用対効果分析の手法

「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。

評価指標、項目

- <災害発生時の影響> 小学校、児童クラブ（要配慮者利用施設）、市道等に被害を及ぼす恐れがある。
- <過去の災害履歴> なし
- <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。

事業概要図

位置図

原南沢通常砂防事業

堰堤計画位置
藤枝市道奈町大谷線
藤枝市立藤枝中央小学校
ながよし児童クラブ

荒廃状況

保全対象

藤枝中央小学校
児童クラブ

市道

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	手水ヶ谷沢防災・安全交付金（通常砂防）事業		
河川・路線・施設名等	手水ヶ谷沢	所在市町	島田市
事業費	300 百万円	事業期間	R 2～R 6

事業概要、目的

手水ヶ谷沢は、保全対象として人家 11 戸、静岡大学附属中学校（避難所）、市道等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。

費用対効果 (B/C)	7.32	総費用	300	総便益	2,195	基準年	R 2
-------------	------	-----	-----	-----	-------	-----	-----

費用対効果分析の手法

「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。

評価指標、項目

- <災害発生時の影響> 人家、中学校（避難所）、市道などに被害を及ぼす恐れがある。
- <過去の災害履歴> なし
- <災害発生の危険度> 溪流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。

事業概要図



静岡大学附属中学校



人家

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	俵沢上沢防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	俵沢上沢			所在市町	静岡市葵区		
事業費	148 百万円			事業期間	R 3～R 6		
事業概要、目的							
<p>俵沢上沢は、保全対象として静岡市立賤機北小学校（避難所）、配水施設等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。</p>							
費用対効果(B/C)	11.65	総費用	156	総便益	1,818	基準年	R 2
費用対効果分析の手法							
「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3)による。							
評価指標、項目							
<災害発生時の影響>		小学校（避難所）、配水施設等に被害を及ぼす恐れがある。					
<過去の災害履歴>		なし					
<災害発生の危険度>		渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。					
事業概要図							
<p>位置図</p> <p>俵沢上沢通常砂防事業</p> 							
<p>荒廃状況</p> 		<p>保全対象</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>賤機北小学校</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>配水施設</p> </div> </div>					

令和 3 年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	坊主湍川防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	坊主湍川			所在市町	掛川市		
事業費	147 百万円			事業期間	R 2 ~ R 6		
事業概要、目的							
<p>坊主湍川は、保全対象として人家 77 戸、県道相良大須賀線（第 2 次緊急輸送路）等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。</p>							
費用対効果 (B/C)	36.23	総費用	150	総便益	5,434	基準年	R 2
費用対効果分析の手法							
「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。							
評価指標、項目							
＜災害発生時の影響＞		人家、県道（第 2 次緊急輸送路）等に被害を及ぼす恐れがある。					
＜過去の災害履歴＞		なし					
＜災害発生の危険度＞		溪流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。					
事業概要図							
<p>位置図</p>  <p>坊主湍川通常砂防事業</p>							
<p>荒廃状況</p> 		<p>保全対象</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>人家</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>県道相良大須賀線</p> </div> </div>					

令和 3 年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	黒石南沢防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	黒石南沢			所在市町	周智郡森町		
事業費	150 百万円			事業期間	R 2 ~ R 6		
事業概要、目的 黒石南沢は、保全対象として人家 1 戸、旧泉陽中学校（避難所）、県道袋井春野線（第 2 次緊急輸送路）等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。							
費用対効果 (B/C)	8.17	総費用	152	総便益	1,242	基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。							
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家、旧中学校（避難所）、県道（第 2 次緊急輸送路）等に被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。							
事業概要図							
位置図 		平面図 					
荒廃状況 		保全対象 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  人家 </div> <div style="text-align: center;">  旧泉陽 中学校 (避難所) </div> <div style="text-align: center;">  県道袋井春野線 </div> </div>					

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	小坂沢川防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	小坂沢川	所在市町	浜松市天竜区				
事業費	160 百万円	事業期間	R 2～R 6				
事業概要、目的 小坂沢川は、保全対象として人家7戸、下阿多古ふれあいセンター（避難場所）、県道天竜東栄線（第3次緊急輸送路）等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。							
費用対効果(B/C)	4.93	総費用	161	総便益	794	基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3)による。							
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家、避難場所、県道（第3次緊急輸送路）等に被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。							
事業概要図							
位置図  <p>小坂沢川通常砂防事業</p>		流域概要図 					
荒廃状況 		保全対象 					

令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	玉沢防災・安全交付金（火山砂防）事業						
河川・路線・施設名等	玉沢			所在市町	三島市		
事業費	300 百万円			事業期間	R 2 ~ R 6		
事業概要、目的 玉沢は、保全対象として人家 20 戸、県道三ツ谷谷田線、高齢者福祉施設（要配慮者利用施設）等を含む土砂災害警戒区域である。渓床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。							
費用対効果 (B/C)	10.62	総費用	301	総便益	3,197	基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。							
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家、県道、高齢者福祉施設（要配慮者利用施設）等に被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。							
事業概要図							
位置図 		流域概要図 					
荒廃状況 		保全対象 					
		高齢者福祉施設			県道三ツ谷谷田線		

令和3年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	稲荷沢防災・安全交付金（火山砂防）事業		
河川・路線・施設名等	稲荷沢	所在市町	富士市
事業費	150 百万円	事業期間	R 2 ~ R 6

事業概要、目的

稲荷沢は、保全対象として人家 14 戸、市道等を含む土砂災害警戒区域である。溪床には不安定土砂が厚く堆積し、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害による被害を未然に防止する。

費用対効果 (B/C)	9.58	総費用	144	総便益	1,380	基準年	R 2
-------------	------	-----	-----	-----	-------	-----	-----

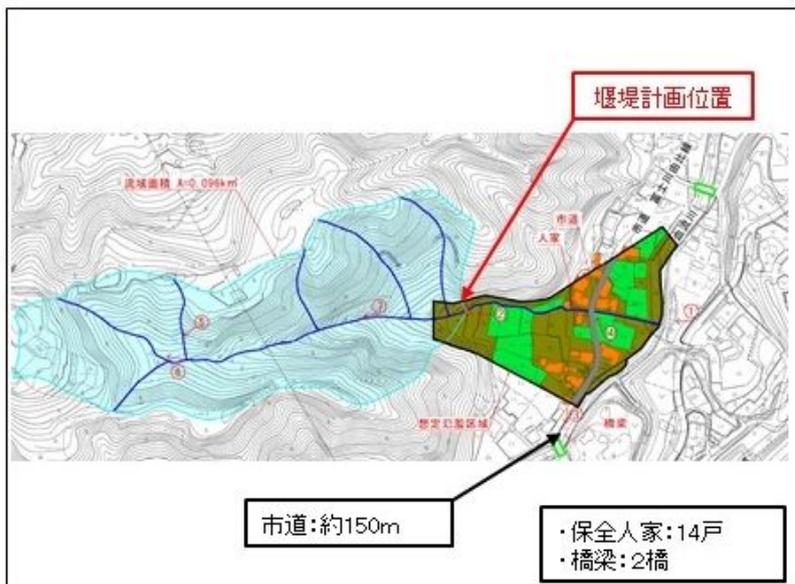
費用対効果分析の手法

「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(H24.3) による。

評価指標、項目

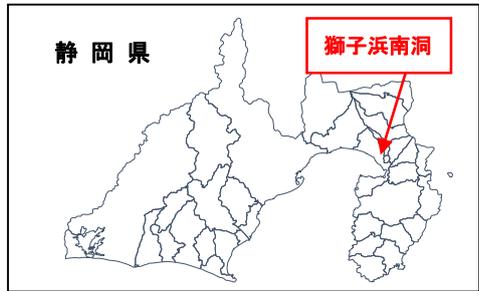
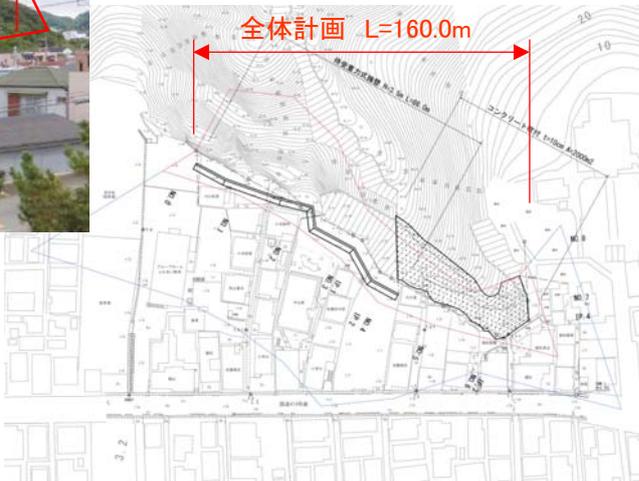
- <災害発生時の影響> 人家、市道等に被害を及ぼす恐れがある。
- <過去の災害履歴> なし
- <災害発生の危険度> 溪流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性は高い。

事業概要図



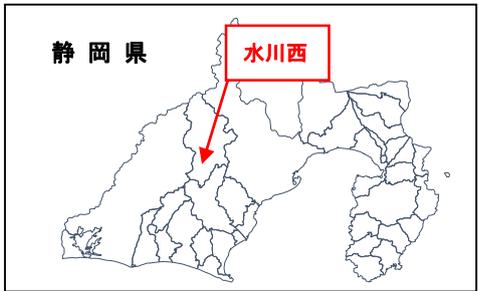
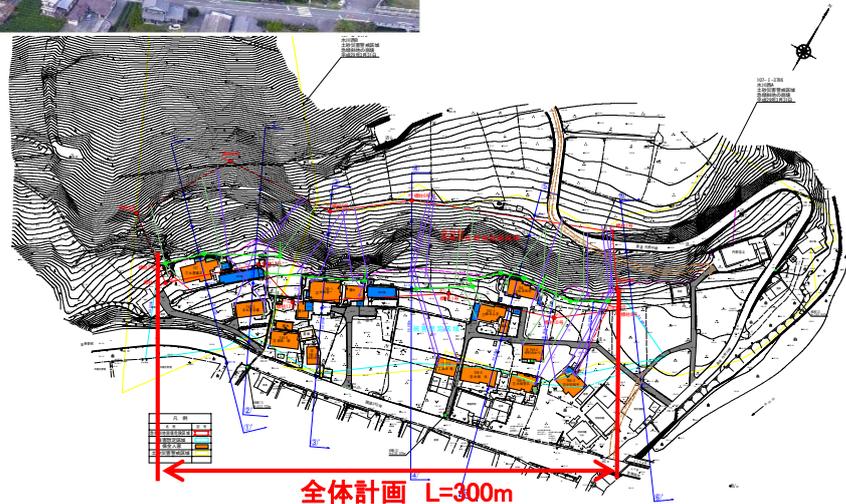
令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	獅子浜南洞事業間連携砂防等事業						
河川・路線・施設名等	獅子浜南洞			所在市町	沼津市		
事業費	90 百万円			事業期間	R3～R7		
事業概要、目的							
<p>獅子浜南洞地区は、静岡県沼津市中央部に位置し、保全対象として人家 26 戸のほか 3 次緊急輸送路である国道 414 号及び要配慮者利用施設のグループホームふれあい静浦(定員数：18 人)を含む急傾斜地である。</p> <p>沼津市内には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 258 区域と集中しており、当該箇所は、地質が脆弱であることから、集中豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>							
費用対効果(B/C)	17.3	総費用	0.8	総便益	14.2	基準年	R2
費用対効果分析の手法							
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル(案)」建設省砂防部 H11による							
評価指標、項目							
<p><災害発生時の影響> 要配慮者施設及び人家 26 戸などに被害を及ぼす恐れがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
 <p>全体計画 L=160.0m</p>			 <p>静岡県</p> <p>獅子浜南洞</p>				
 <p>全体計画 L=160.0m</p>							

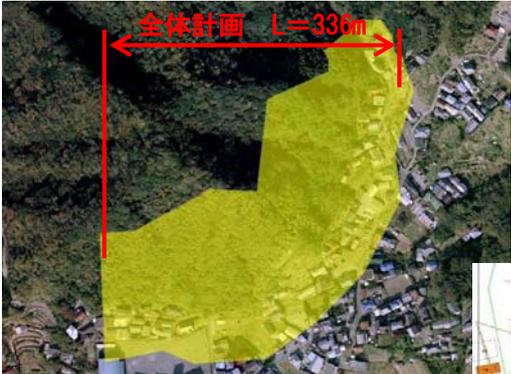
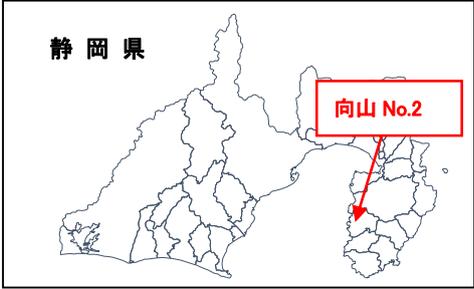
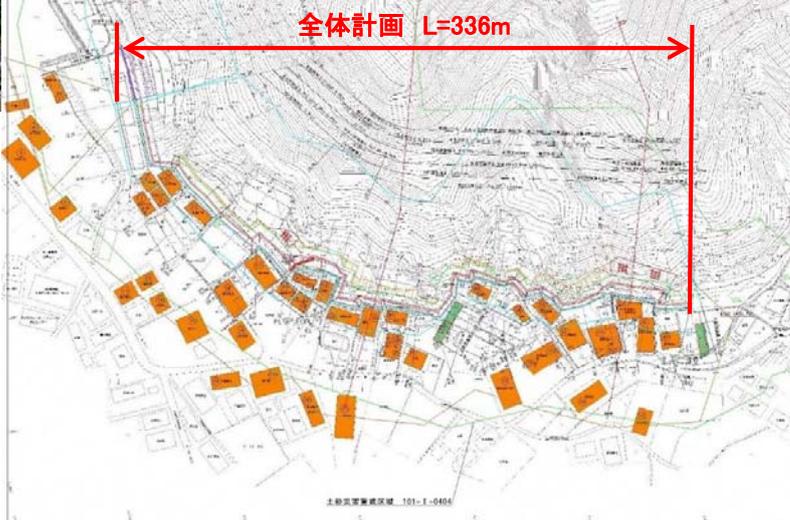
令和 3 年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	水川西事業間連携砂防等事業		
河川・路線・施設名等	水川西	所在市町	榛原郡川根本町
事業費	250 百万円	事業期間	R 2 ~ R 7
事業概要、目的			
<p>水川西地区は、静岡県川根本町中央部の一級河川大井川右岸側に位置し、保全対象として人家 12 戸ほか 2 次緊急輸送路である国道 362 号を含む急傾斜地である。</p> <p>川根本町には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 195 区域と集中しており、当該箇所は、人家が山際の崖に沿って接続している地区であり、集中豪雨等によるがけ崩れ発生時には、周辺地域一体に甚大な影響を及ぼすことが想定され、早期に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>			
費用対効果 (B/C)	2.3	総費用	2.3
		総便益	5.3
		基準年	R 2
費用対効果分析の手法			
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル (案)」建設省砂防部 H11 による			
評価指標、項目			
<p><災害発生時の影響> 人家 12 戸などに被害を及ぼす恐れがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>			
事業概要図			
			
			

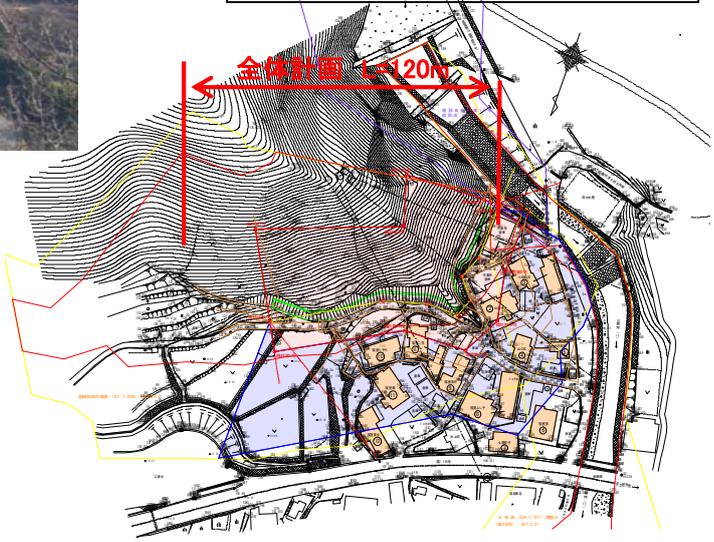
令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	向山 No. 2 防災・安全交付金（急傾斜）事業						
河川・路線・施設名等	向山 No. 2			所在市町	賀茂郡西伊豆町		
事業費	500 百万円			事業期間	R3～R11		
事業概要、目的							
<p>向山No.2 地区は、静岡県西伊豆町の西部に位置し、保全対象として人家 43 戸ほか町道浜田峠線を含む急傾斜地である。</p> <p>西伊豆町には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 138 区域と集中しており、当該箇所は、人家が山際の崖に沿って接続している地区であり、集中豪雨等により斜面崩壊が発生した場合には、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあるため、早期に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>							
費用対効果 (B/C)	3.4	総費用	4.2	総便益	14.3	基準年	R2
費用対効果分析の手法							
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」建設省砂防部 H11による							
評価指標、項目							
<p><災害発生時の影響> 人家 43 戸などに被害を及ぼす恐れがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
							
							

令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	新田 No. 2 防災・安全交付金（急傾斜）事業				
河川・路線・施設名等	新田 No. 2		所在市町	伊豆市	
事業費	120 百万円		事業期間	R 2～R 7	
事業概要、目的					
<p>新田 No. 2 地区は、伊豆市西部に位置し、保全対象として人家 12 戸ほか市道土肥大洞線を含む急傾斜地である。</p> <p>伊豆市には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 589 区域と集中しており、当該箇所は、地質が脆弱であることから、集中豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>					
費用対効果(B/C)	3.3	総費用	1.1	総便益	3.6
				基準年	R 2
費用対効果分析の手法					
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」建設省砂防部 H11 による					
評価指標、項目					
<p><災害発生時の影響> 人家 12 戸などに被害を及ぼす恐れがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>					
事業概要図					
					
					

令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	羽鮒南田防災・安全交付金（急傾斜）事業		
河川・路線・施設名等	羽鮒南田	所在市町	富士宮市
事業費	250 百万円	事業期間	R 2 ~ R 6

事業概要、目的

羽鮒南田地区は、静岡県富士宮市南部に位置し、保全対象として要配慮者利用施設である認定こども園芝川リズム（社会福祉法人 鶏声会 定員数：140人）を含む急傾斜地である。

富士宮市内には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 296 区域と集中しており、当該箇所は、斜面の荒廃の進行が進行し、豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。

費用対効果 (B/C)	1.6	総費用	2.3	総便益	3.8	基準年	R 2
-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

費用対効果分析の手法

「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」建設省砂防部 H11による

評価指標、項目

- <災害発生時の影響> 要配慮者利用施設などに被害を及ぼす恐れがある。
- <過去の災害履歴> なし
- <災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。

事業概要図



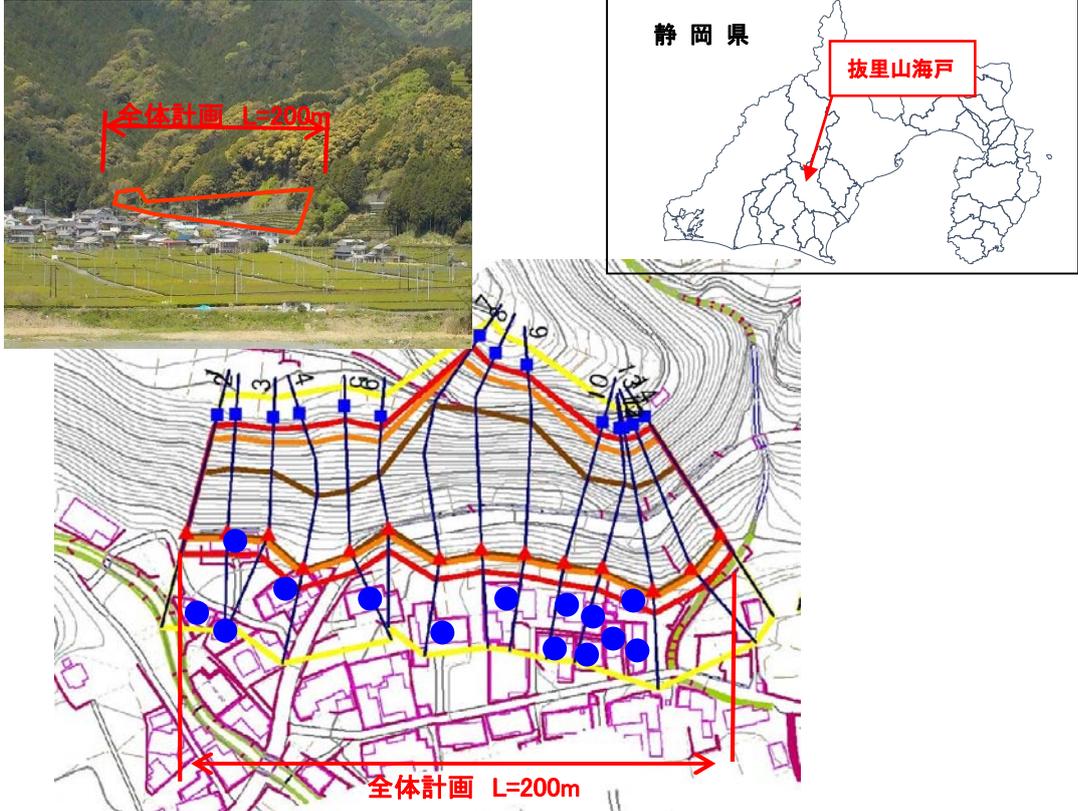
令和3年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	牛ヶ谷 B 防災・安全交付金 (急傾斜) 事業						
河川・路線・施設名等	牛ヶ谷 B			所在市町	藤枝市		
事業費	301 百万円			事業期間	R 2 ~ R10		
事業概要、目的 牛ヶ谷 B 地区は、静岡県藤枝市内の東部に位置し、保全対象として人家 15 戸のほか市道岡部牛ヶ谷 1 号支線を含む急傾斜地である。 藤枝市には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 500 区域と集中しており、当該箇所は、斜面の荒廃の進行が進行し、豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。							
費用対効果 (B/C)	2.1	総費用	2.6	総便益	5.4	基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル (案)」建設省砂防部 H11 による							
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家 15 戸などに被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。							
事業概要図							

令和3年度 新規事業箇所調査書

(砂防課)

事業名	抜里山海戸防災・安全交付金（急傾斜）事業						
河川・路線・施設名等	抜里山海戸			所在市町	島田市		
事業費	250 百万円			事業期間	R2～R7		
事業概要、目的							
<p>抜里山海戸地区は、静岡県島田市北部の一級河川大井川右岸側に位置し、保全対象として人家 14 戸のほか国道 473 号を含む急傾斜地である。</p> <p>島田市には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 540 区域と集中しており、当該箇所は、斜面の荒廃の進行が進行し、人家が山際の崖に沿って接続している地区であり、集中豪雨等によるがけ崩れ発生時には、周辺地域一体に甚大な影響を及ぼすことが想定され、早期に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>							
費用対効果 (B/C)	2.5	総費用	2.3	総便益	5.6	基準年	R2
費用対効果分析の手法							
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」建設省砂防部 H11 による							
評価指標、項目							
<p><災害発生時の影響> 人家 14 戸などに被害を及ぼす恐れがある。</p> <p><過去の災害履歴> なし</p> <p><災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
							

令和 3 年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	小立野 No. 3 防災・安全交付金（急傾斜）事業				
河川・路線・施設名等	小立野 No. 3		所在市町	伊豆市	
事業費	200 百万円		事業期間	R 2 ~ R 7	
事業概要、目的 小立野 No. 3 地区は、静岡県伊豆市中央部に位置し、保全対象として人家 14 戸のほか伊豆市役所別館（地域防災計画上重要な施設）を含む急傾斜地である。 伊豆市には急傾斜地の崩壊による土砂災害警戒区域が 589 区域と集中しており、当該箇所は、地質が脆弱であることから、集中豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。					
費用対効果(B/C)	11.6	総費用	1.8	総便益	20.9
				基準年	R 2
費用対効果分析の手法 「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」建設省砂防部 H11 による					
評価指標、項目 <災害発生時の影響> 人家 14 戸などに被害を及ぼす恐れがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。					
事業概要図					
<p>The figure consists of three parts: 1. A photograph of the site showing a residential area at the base of a steep, forested hillside. A red line indicates the project length. 2. A topographic map of the same area with a green shaded region representing the project site and a red double-headed arrow indicating a length of L=240m. 3. A map of Shizuoka Prefecture with a red box and arrow pointing to the location of '小立野 No.3' in the central part of the prefecture.</p>					